

第8回 『21世紀トップリーダー養成講座』

この講座は21世紀の組織を率いるトップリーダーを養成する講座です。今までベティン教授のリーダーシップなど、いろいろなリーダーシップを勉強されてこられた方が多いと思います。しかし21世紀の現実がますます鮮明になり、同時に人々の意識や行動が劇的に変化していくなかで、やはり組織を率いるトップリーダーの養成は、もっと高い見地から総合的にやらなければならないのではないかと。そういう思いからこの講座を開設しました。

基本的にリーダーシップというのは想いの世界あるいは理念の世界と、現実の世界を上手にバランスさせることによって成立します。ところが20世紀の社会科学の基本的な枠組みでは、想いの世界は不可知な分野として現実の世界とは峻別せざるを得ず、どうしてもリーダーシップの話が想いの話だけ、あるいは現実の話だけに偏ってしまう傾向がありました。しかし自然科学の分野では既に20世紀から量子力学の世界が開拓され、それが20世紀後半に入ってカオス、フラクタルの理論を生み、想いの世界と現実の世界を継ぎ目や段差なしに結ぶことができるようになりました。恐らく21世紀の社会科学は、こうした量子力学の世界観を応用する形でもう一度再構築されていくだろうと考えられ、同時にそれは宗教と科学の再統合をもたらす、組織の運営やリーダーシップの理論と実践に劇的なインパクトを与えるだろうと思います。

少なくとも21世紀の組織を率いるトップリーダーはこうした新しいパラダイムをしっかりと理解して、想いの世界と現実の世界を継ぎ目、段差なしに行き来して、安定した組織運営を行えなければなりません。それと同時に21世紀の日本の組織はマネジメントを改めて勉強し直し、普及し直す必要があります。20世紀の日本経済が非常に高い品質の商品を安く供給できるようになった大きな要因は、洗練されたマネジメントにあったと思います。最近ではマネジメントの形骸化がいろいろな場所に進み、あたかも組織が目標を失って漂流しているかのごとき状況を呈したり、反対に無理なマネジメントで社員が疲弊しているか、どちらかになっていることが多いと思います。そこでこの研修では改めてマネジメントの基本と応用について勉強します。

そして最後に、恐らくこれがトップリーダーにとって最も大切なことではないかと思うのですが、これから当面の内外情勢は「乱世」のひと言に尽きると思います。乱世を率いるためには五感プラス六感を最大限に活用し、同時に頭を巡る理屈や、気持ちの不安に打ち克って、逆風の中でも組織を堂々と率いていかなければなりません。そのためにはそれなりの力が必要であり、その力は昔から日本に伝わる人としての修養の積み方のなかに、それを体得する方法が隠されていると思います。この講座ではその点についても学んでいきたいと思います。

21世紀の新しいパラダイムのなかで、本当に有能なトップリーダーを育てることは日本の未来にとって、今一番大切なことなのではないでしょうか。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2010年7月吉日
シンクタンク藤原事務所
経済アナリスト 藤原直哉

要 項

日 程	2010年10月9日(土)～11日(月祝)の3日間
場 所	大磯プリンスホテル 〒259-0193 神奈川県中郡大磯町国府本郷 546 TEL.0463-61-1111
講 師	藤原直哉
定 員	6～20名様 6名に満たない場合は開催中止の可能性もありますので予めご了承ください。
申込締切日	開催日の3日前まで。あるいは定員になり次第(先着順)締切とさせていただきます。 2010年9月17日までに6名に満たない場合は中止とさせていただきます。
受講資格	特になし。意欲旺盛な方ならどなたでも可。
受講料	3日間 <u>200,000円</u> (消費税、宿泊費、朝2回、昼3回、夕2回分の食事、懇親会費含む) 自家用車でのご来場も可能です(駐車料金無料)。 お申し込みいただきましたら、開催決定後、別途詳細資料と請求書をお送りいたします。

スケジュール予定

1日目 10月9日(土)	
【 時 間 】	
10:00～12:00	講義 午前の部 適宜休憩
12:00～13:00	昼食
13:00～17:00	講義 午後の部 適宜休憩
18:00～	夕食 夕食後懇親会(希望者のみ)
【 講義内容 】	
	量子力学が変える社会科学の常識
	・歴史は繰り返す-フラクタル- ・台風はどこで生まれるのか-カオス- ・量子力学 ・波であり同時に粒子である
	・重なり合う想念世界 ・遺伝子 ・想念世界と現実世界 ・神劇としての現実世界 ・斬り役と斬られ役
	・人と自然の本当の関係 ・価値とは何か ・労働だけが価値ではない
	歴史の読み方と時局の底流
	・世界地図の本当の読み方 ・キリスト教徒対イスラム教徒 ・時局の本当の読み方
	腹の鍛え方
	・日本精神の真髄は何か ・言霊 ・祝詞 ・日本文化の本当の力

2日目 10月10日(日)

【 時間 】

08:30～12:00 講義 午前の部 適宜休憩
12:00～13:00 昼食
13:00～17:00 講義 午後の部 適宜休憩
18:00～ 夕食 夕食後懇親会(希望者のみ)

【 講義内容 】

20世紀のリーダーシップと21世紀のリーダーシップ
・20世紀の「社会人の鉄則」 ・ピラミッド型組織のリーダーとは ・相乗効果と潜在能力の関係
・湾岸戦争・東海道新幹線 ・産業民主主義・プロジェクトX ・ヨコ型リーダーシップの構造
・ヨコ型リーダーシップの原点に来るもの ・禁じ手としての飼い殺し ・国鉄民営化はなぜ成功したか
・21世紀の学校と企業の関係 ・カオスと秩序 ・カオスと経済予測
リーダーシップの基本原理
・経済の原理と創造の原理 ・リーダーシップに出てくる「神」 ・変化と進化
・リーダーのビジョン:昭和時代 ・リーダーのビジョン:小泉改革 ・言葉の変化で知る人心の変化
・学び続ける社会の到来 ・インターネット時代の想いと行動

3日目 10月11日(月祝)

【 時間 】

08:30～12:00 講義 午前の部 適宜休憩
12:00～13:00 昼食
13:00～16:00 講義 午後の部 適宜休憩

【 講義内容 】

リーダーシップとマネジメント
・数字と言葉 ・人の結び方 ・想いと行動の関係 ・真の理想社会とは ・隠れた人材価値の衝撃
・失敗するパターン ・成功するパターン
マネジメントの原理原則
・列車事故型組織1 ・列車事故型組織2 ・なぜ事故が続くのか ・デミング博士と日本 ・品質管理の時代
・アメリカ産業の没落 ・組織の考え方が変わる ・米国経営品質賞 ・QC・TQC・顧客満足
・御用達経営とは ・現場とKAIZEN ・『機長の失敗学』
21世紀の組織運営の実際
・リーダーシップ ・マネジメント ・やる気の方程式
時代の全体像

